



神楽島

長崎市立式見小学校
校長 中尾 善蔵



「夢」に向かって！

それぞれの学年や立場に応じた夢や目標の設定は、その後の児童の成長に重要な役割を果たします。6年生はあとわずかです。残された小学校生活の締めくくり方が重要です。締めくくりがよければ新たな中学校での活動も充実したものになっていくことでしょう。

また、5年生は6年生に代わって最高学年としての動きが求められます。学校の顔、リーダーとしての意欲や気概を持つとともに、新年度に向けての準備を行っていかねばなりません。

雑誌や新聞等でも、それぞれの分野で活躍している人が、子どもの時に夢や目標を持っていて、それに向かって努力したということがよく紹介されます。

先週1月19日、長崎市の小・中学校の教職員向けに、体操競技の選手としてオリンピックなどで活躍した内村航平さんの講演会が開催されました。

また、翌20日、本校においてもV・ファールン長崎の前田悠佑・小柳結莉普及インストラクターとクラブマスコットのヴィヴィくんが式見小にやってきました。

2つの講演やトークの時間に共通して話があったことは、「夢」についてでした。

- ・夢を叶えるためには「目標を立てること」と「考えながら続けること」が大切である。
- ・子どもたちの目標達成を後押しするためには、「できないではなく、どうやったらできるのかを考えられるように指導することが大切である。」
- ・興味を持ったことに没頭できる環境づくりも重要である。
- ・夢や目標に向かって一生懸命に努力したことで、できることが広がり、自分の力を最大限に発揮できるものと出会うことができる。だから、夢や目標を変えることは諦めることではない。

どちらの講演会でも、ご自身の体験を通して「夢を追うことの大切さ」を語っていらっしゃいました。夢や目標に向かって努力し続ける姿勢が、その人を成長させ、確固たる成果を生み出していくことに、式見小の子ども達は触れることができ、貴重な体験となったはずです。

講演の様子



AI 型教材「Qubena」について

令和5年度の全国学力学習状況調査の一部がMEXCBT（メクビット）で実施されるようになります。（小学校は、令和5年度も紙ベースです）

また、それに向け、長崎市では、導入が必要とされる学習eポータルが、「Qubena（キュービナ）」に決定されました。

その導入・活用推進支援として、**令和5年度末までの無償提供**となり、**AI 型教材も無償で活用**できるようになりました。

そのため、現在使用しているeライブラリと併用して試用することとなり、本校でもその準備に向けて、段階的に進めて参ります。

「MEXCBT?」「学習eポータル?」「AI 型教材?」等、難解な単語が並んでいますが、次のサイトで、時間がある時にご確認ください。

■MEXCBT

■学習eポータル+AI 型教材
「Qubena(Qubena)」



（YouTube にリンクされています。）

鮮明な画像でご覧になりたい方は、上記 QR コードを利用しホームページからご覧ください！